

1. 【調査概要】

(1) 調査方法・調査対象、評価方法

- Web アンケート (Google フォーム) による無記名回答
 中学校生徒 2022 年 12 月実施 回答 (446 / 489)
 高等学校生徒 2022 年 12 月実施 回答 (754 / 839)
 保護者 2022 年 12 月実施 回答 (620 / 1340)
 専任教職員 2023 年 2 月実施 回答 (35 / 70)
- 調査回答結果をもとに、各質問に関連する主な Positive、Negative 評価を抽出し、今後の改善点を挙げる。

(2) 調査項目と 2022 年度重点課題

項目	要素①	要素②	要素③	要素④
A 財政と基本的な資源	1. 財政 (1) 健全な収支 (2) 修繕積立金 (3) 寄付、その他	2. インフラ (1) 建築物 (2) ICT インフラ (3) 生活インフラ	3. 安全保障 (1) 危機管理 (2) 災害対策 (3) 基金と奨学金	4. 遺産 (1) 建学の精神 (2) 文化と校風 (3) 資料と文化財
B 組織内要因-1 生徒支援	1. カリキュラム (1) 教科教育 (2) 行事 (3) 課外活動	2. 国際理解教育 (1) 言語教育 (2) 国際教育 (3) 海外進路	3. 人権教育 (1) 女子教育 (2) 人権学習 (3) 平和学習	4. 自立支援 (1) 支援教育 (2) 生活指導 (3) 進路指導
C 組織内要因-2 スタッフ支援	1. 労働環境 (1) 待遇 (2) 健康管理 (3) 福利厚生	2. キャリア支援 (1) キャリアプラン (2) 研修制度 (3) 資格取得支援	3. チーム形成 (1) 有機的なチーム (2) Servant Leader (3) 外部資源の活用	4. システム (1) 教育業務支援 (2) 経理業務支援 (3) 管理業務支援
D 組織外への働き	1. 広報 (1) 受験生向け (2) 塾向け (3) メディア向け	2. 保護者支援 (1) PTA 活動 (2) 就学支援 (3) 保護者支援	3. 同窓会 (1) ネットワーク (2) 共同事業 (3) 生徒支援	4. 社会貢献 (1) 地域貢献 (2) 施設支援 (3) 国際貢献

A 財政と基本的な資源

- 少子化加速を踏まえた「**財政健全化のための3つの重点検討課題**」。
- 情報危機管理および大規模震災対策**におけるインフラ、システム、組織の整備。
- 建築物を含めたインフラの耐用年数設定と**リノベーションまたは新規建築計画策定**。

B 組織内要因-1 生徒支援

- 新しいカリキュラムに基づく**シラバスの構築と実践、および生徒の視野の拡大とマインドセット**。
- 生徒の多様化に応じた**アダプティブ（個別適応）な支援**（学習、支援教育、キャリア）。
- 「真に自立・自律した女性」の素地**をつくるトレーニング。

C 組織内要因-2 スタッフ支援

- スタッフの心身の健康増進および維持管理**。
- 有機的なチームの形成促進**のためのキャリア支援およびコミュニケーション構築の機会設定。
- 「働きかた改革」およびコスト削減と連動する**業務支援システムの早期構築**。

D 組織外への働き

- 広報活動のエリア拡大およびコンテンツの充実**。2026年までに人口比+20%を目指す。
1. とも連動した、**同窓生および保護者との連携による教育活動の拡充**。
- 社会、とりわけ**地域貢献の新規事業開発**。

2. 【自己評価・分析・課題と改善】

各項目・要素別の評価を分析し、改善点を提言する。

巻末にエビデンスとして内部評価（自己評価アンケート）集約結果を示す。

※なお、教員用アンケート項目が旧年度（2020）のままであったので、参考資料として示す。

A 財政と基本的な資源

主な Positive ポイント：①施設（中高生、保護者） ②ICT 支援 ③衛生・保健

③建学の精神と礼拝による涵養（全対象）

主な Negative ポイント：①トイレ（高校生） ③空調（高校生）

改善点：教育活動充実のための施設拡充、高校のトイレ改修（東校舎）、高校の空調の改善（室内温度のムラ）

建学の精神とキリスト教教育の重要性は全校的に評価されており、引き続き現代の文脈の中で具体的な行動や生き方に結び付く遺産（legacy）継承に努める。

B 組織内要因-1 生徒支援

主な Positive ポイント：①行事（中高生） ②探究活動の ICT 利用（中高生） ③図書館利用（中学生）

④言語教育（全対象） ⑤国際理解教育（全対象）

⑥人権教育全般（全対象） ⑦生活指導（中高生、保護者）

⑧進路指導（中学生、保護者） ⑨コミュニケーション（中高生）

主な Negative ポイント：①学習支援（全対象） ②図書館利用（高校生） 海外進路サポート（高校生、保護者）

改善点：行事への関心・満足度は依然として高い。今後も生徒主体の活動がいかに発展するか、教員のファシリテーターとしてのスキルが求められる。

英語を中心とした言語教育とその基盤である国際理解教育は本校の生命線であるが、中学生と比較して高校生の満足度が 10 ポイントほど低い。高校英語科は改革を図る時期に差しかかっている。

図書館利用は中学生のポイントが高く授業内でのラーニングコモンの利用や課題が要因であろう。高校生は一部のクラス（国際バカロレアコース）をのぞき利用率が低く、情報収集や探求のツールとしてネットアクセスの割合が多いと推測される。いっぽうで今後 Open Ai の利用における学問的誠実性（Academic Honesty）の遵守が課題である。

進路指導・支援に関する Positive ポイントは中学生が高校生を上回って入り、将来に向けて広い視野を持つことやマインドセットの効果が出ている。海外進路についても中学生のポイントが前年度より 10 ポイント近く高いのはそうした理由であろう。いっぽう高校生のポイントを高めるには、多様な進路選択（入試制度）に対する個別最適化が急務である。

C 組織内要因-2 スタッフ支援

主な Positive ポイント：①クラブ活動（中高生） ②チームによる生徒・保護者支援（中高生、保護者）

改善点：教員の週 5 日勤務に伴うクラス形成の相互サポートに対する生徒・保護者の評価はおおむね高い。今後さらなる「働きかた改革」を進めるにあたり、生徒・保護者の理解を求めつつ、業務軽減システムやクラブ顧問の支援、教職員間のコミュニティー形成、Servant leadership マインドの形成が急務である。

D 組織外への働き

主な Positive ポイント：①入試情報提供 ②PTA 活動 ③奨学金支援 ③制服・ノベルティ ④地域社会貢献活動
(いずれも保護者)

改善点：入試広報による情報提供とマッチング、独自のファンドによる奨学金制度など評価されている。

今後、地域連携・貢献など今後も保護者と連携・協働する分野の拡充は本学の本質に関わる事業である。

E 総評

主な Positive ポイント：中高生・保護者の評価はいずれも 90 数%を超える。

改善点：私立学校において帰属意識・母校への誇りを生徒・保護者が持てることは重要課題である。在籍生徒に占める姉妹および卒業生の子弟の割合が多いことは一定の評価を得ていると分析する。いっぽうで現在の事業評価を分析し、本校の普遍的な価値観を保ちつつ、未来志向の施策を継続的に開発し、賛同してくれる層の増加を目指す。

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
A 財政と基本的な資源	2.インフラ (1)建築物 (2)ICTインフラ (3)生活インフラ	本校の校舎（教室、実験室、MLルームなど）、図書館、食堂、その他の施設は充実していると思いますか？ (A-2-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	93 6	94 5	92 7
		本校の学校 ICT（情報通信技術）の活用（Wi-Fi 設備、Chromebookレンタル、メールやGoogleの運用、ICT支援員、学習のWebサイトの運用、その他サポート）は生徒の学習活動や教職員支援に役立ちましたか？ (A-2-2)	思う、やや思う やや思わない、思わない	89 11	86 13	83 16
		本校の衛生施設（トイレ、手洗い場など）は機能を果たしていますか？ (A-2-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	86 13	78 21	
		本校の空調設備は機能を果たしていますか？ (A-2-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	89 10	66 33	
		本校の感染症対策は機能を果たしていますか？ (A-2-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	87 12	79 20	87 12
		本校の保健活動（保健室、疾病時のサポート、保健だより）は生徒の健康や安全管理に役立っていますか？ (A-2-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	89 11	84 15	91 8
		本校の建学の精神、スクールモットー、教育方針などは生徒・保護者に理解されていると思いますか？ (A-4-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	86 13	84 16	91 8
		本校の礼拝、その他のキリスト教プログラムは生徒の精神性や生き方を深めていると思いますか？ (A-4-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	82 17	84 15	89 10
	4.遺産 (1)建学の精神 (2)文化と校風 (3)資料と文化財					

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
B 組織内要因 - 生徒支援	1.カリキュラム (1)教科教育 (2)行事 (3)課外活動	本校の教科カリキュラムは生徒の学力と学習意欲を向上させていると思いますか？ (B-1-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	88 11	80 19	82 17
		本校の学習支援（補習、OJAS ビッグシスター、夏期講座、スタディサブリなど）は生徒の自主的な学習をサポートしていると思いますか？ (B-1-1)	思う、やや思う	82	72	72
		本校の学習支援（補習、ビッグシスター、夏期講座、スタディサブリなど）は生徒の自主的な学習をサポートしていると思いますか？ (B-1-1)	やや思わない、思わない	17	17	27
		今年度行った行事（遠足、文化祭、体育会など）は自主的な運営や課題解決のための力を身につけるのに役立ちましたか？ (B-1-2)	思う、やや思う やや思わない、思わない	95 4	88 11	
		授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで情報収集するのに学校 ICT(Wi -F設備、Chromebook レンタル、メールやGoogleの運用、ICT支援員、学習のWebサイトの運用、その他サポート) は役立ちましたか？ (B-1-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	93 6	87 12	79 20
		授業、課題探求、文化祭、クラブ活動などで図書館を利用した情報収集をする機会がありましたか？ (B-1-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	84 15	52 47	
	2.国際理解教育 (1)言語教育 (2)国際教育 (3)海外進路	本校の言語教育（英語授業、英語プログラム、J国際特別授業、韓国語講座など）は生徒の言語能力向上に役立ちましたか？ (B-2-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	86 13	76 23	78 21
		本校の国際理解教育（海外留学・研修プログラム、学内留学・研修プログラム、英語科セミナー・エンパワーメントプログラム・キャンプ、解放教育の国際的なトピック学習、海外の子ども支援の取り組みなど）は生徒の国際社会理解に役立ちましたか？ (B-2-2)	思う、やや思う やや思わない、思わない	80 19	70 29	
		本校の海外進路サポートは、生徒の進路選択に役立ちましたか？ (B-2-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	74 25	56 43	59 40
		本校の解放（人権）教育は、生徒の人権や社会問題の意識向上に役立っていると思いますか？ (B-3-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	93 6	92 7	91 8
	3.人権教育 (1)女子教育 (2)人権学習 (3)平和学習	本校の解放（人権）教育は、生徒の多様な性の理解を深めましたか？ (B-3-1)	思う、やや思う やや思わない、思わない	93 6	95 15	
		本校の学校生活や解放（人権）教育は、様々な違い（国籍、文化、習慣、宗教、考え方など）をもつ人たちへの、生徒の理解を深めましたか？ (B-3-2)	思う、やや思う やや思わない、思わない	93 6	93 6	
		本校の解放（人権）教育は、生徒の戦争・紛争・平和な世界の構築に対する意識を高めましたか？ (B-3-3)	思う、やや思う やや思わない、思わない	94 5	92 7	

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
B 組織内要因 - 生徒支援	4. 自立支援 (1) 支援教育 (2) 生活指導 (3) 進路指導	生徒に学校生活で困ったこと（いじめ、ハラスメント、人間関係、成績不振、不登校など）があった場合、本校のサポート（面談、支援、指導など）は十分だと思いますか？（B-4-1）	思う、やや思う	82	75	81
			やや思わない、思わない	7	24	18
		本校における基本的な生活指導のルールを守れましたか？（生徒）／生徒が卒業後の社会生活を送るうえで適切だと思いますか？（保護者、教職員）（B-4-2）	思う、やや思う	94	95	90
			やや思わない、思わない	5	4	10
		学内の教職員、学外の来校者、および生徒間で、あいさつなど基本的なコミュニケーションを実行できましたか？（B-4-2）	思う、やや思う	93	91	
			やや思わない、思わない	6	8	
		本校の進路指導は、将来の進路選択に関わる必要な情報とサポートを生徒に提供していると思いますか？（B-4-3）	思う、やや思う	90	86	86
			やや思わない、思わない	9	13	13
		本校の進路指導は、将来の進路選択、特に多様な入試制度（協定校・指定校推薦、AO・総合選抜入試）に対応していると思いますか？（B-4-3）	思う、やや思う	92	86	87
			やや思わない、思わない	7	13	12
		本校の進路指導は、あなたの学習に関するモチベーションの向上や学習方法の見直しに役立ちましたか？（B-4-3）	思う、やや思う	90	80	
			やや思わない、思わない	9	19	

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
C組織内要因-スタッフ支援	1.労働環境 (1)待遇 (2)健康管理 (3)福利厚生	本校のクラブ活動・生徒会活動・委員会活動では、顧問やコーチから必要なサポートがありますか？ (C-1-1)	思う、やや思う	79	76	
			やや思わない、思わない	20	23	
	3.チーム形成 (1)有機的なチーム (2)Servant Leader (3)外部資源の活用	生徒・保護者が必要な時すぐに、教職員と相談・面会・面談ができたか？ (C-3-1)	思う、やや思う	81	83	88
			やや思わない、思わない	18	16	11
		教員が研修日・欠勤・出張などで不在の場合でも、担任や担任以外でクラスや教科担当生徒への必要な連絡、サポートができたと思いますか？ (C-3-2)	思う、やや思う	81	84	89
			やや思わない、思わない	18	15	10

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
D組織外への働き	1.広報 (1)受験生向け (2)塾向け (3)メディア向け	入学前に学校についての情報が十分に提供されていると思いますか？（説明会、個別相談会、地域での説明会、HR SNSなど）(D-1-1)	思う、やや思う			89
			やや思わない、思わない			10
	2.保護者支援 (1)PTA活動 (2)就学支援 (3)保護者支援	へール会（PTA）活動、クラスの懇親会など、保護者間・保護者と教員間の交流や理解を深める活動がなされていると思いますか？（D-2-1）	思う、やや思う			88
			やや思わない、思わない			11
		学内の奨学金制度（へール会、グループ・ライダー・シオン）は保護者に十分に告知されていると思いますか？（D-2-2）	思う、やや思う			87
			やや思わない、思わない			12
		学外の奨学金・就学支援金制度の案内、生徒・保護者支援のための支援制度や施設などの紹介は十分になされていると思いますか？（D-2-3）	思う、やや思う			88
			やや思わない、思わない			11
	3.同窓会 (1)ネットワーク (2)共同事業 (3)生徒支援	本校のノベルティ、オリジナルグッズや学用品は充実していると思いますか？（D-3-2）	思う、やや思う			93
			やや思わない、思わない			6
		本校の制服等のオプション品（ベスト、サマーセーター、パンツ、カバン類）は充実していると思いますか？（D-3-2）	思う、やや思う			96
			やや思わない、思わない			3
	4.社会貢献 (1)地域貢献 (2)施設支援 (3)国際貢献	本校の生徒や卒業生による地域・社会貢献プログラムやボランティア活動は充実していると思いますか？（D-4-1）	思う、やや思う			91
			やや思わない、思わない			8

項目	要素	質問	回答	中学生	高校生	保護者
E 総評	帰属意識 / リピート率、自己評価	大阪女学院が好きですか？あるいは大阪女学院性であることに誇りを持っていますか？（生徒） / 知人・友人の子弟や親戚または家族に、大阪女学院の受験をお薦めできますか？（保護者、教職員）	思う、やや思う	92	90	94
			やや思わない、思わない	7	9	5

質問区分	質問	質問内容	組	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	思う・ やや思 う計
時代の求 めに応じ た宗教教 育の推進 ／建学の 精神の再 認識と再 構築	質問 1	礼拝、宗教行事等、キリスト教教育全般を通して、生徒に「愛と奉仕」の精神をもって、互いの個性を尊重し合い、自分自身の生き方を考えるよう導いていると思うか。		42.9	42.9	8.6	5.7	85.7
	区分総計	区分総計		42.9	42.9	8.6	5.7	85.7
A. 学力 向上	質問 2	中高6年間の教科指導の目標を明確にして指導できたと思うか。		25.7	42.9	31.4	0.0	68.6
	質問 3	生徒の学力(学力推移調査、またはスタディーサポート等のデータを参考に)は、全体的に見て、1年間で上昇したと思うか。		11.4	37.1	48.6	2.9	48.6
	区分総計	区分総計		18.6	40.0	40.0	1.4	58.6
B. 自己 管理	質問 4	生徒の自学自習、自己管理の力は向上したと思うか。(高校)		9.1	45.5	39.4	6.1	54.5
	質問 5	自主学習時間、OJダイアリーにより、生徒の自己管理の力は向上したと思うか。(中学)		11.5	34.6	38.5	15.4	46.2
	区分総計	区分総計		10.2	40.7	39.0	10.2	50.8
C. 授業 ・補習内 容の充実	質問 6	BB講座、土曜講座、水曜講座によって、生徒の学習が充実したものになったと思うか。		7.7	38.5	46.2	7.7	46.2
	質問 7	分割授業、習熟度別授業による成果はあったと思うか。		7.7	42.3	26.9	23.1	50
	質問 8	授業において、電子黒板、プロジェクター、MM教室等が有効に利用されていると思うか。		26.9	42.3	26.9	3.8	69.2
	質問 9	ビッグシスター制度による放課後の学習プログラムは成果を上げていると思うか。		19.2	42.3	30.8	7.7	61.5
	区分総計	区分総計		15.4	41.3	32.7	10.6	56.7
D. 新指 導要領、 大学入試 改革への 対応	質問 10	今後の国公立入試等の改革(探究型・合科型)に向けて、学年や教科での話し合い、準備は進められたか。		7.7	42.3	38.5	11.5	50
	質問 11	大学入試の外部検定利用に向けて、生徒たちが英検、TOEIC等、外部検定を受験できるように、学校としての学年、教科、クラブ等への働きかけは十分にできているか。		19.2	57.7	19.2	3.8	76.9
	質問 12	現在の協定校推薦制度は、生徒の進路指導、進路保障のために十分に活用されていると思うか。		23.1	57.7	11.5	7.7	80.8
	区分総計	区分総計		16.7	52.6	23.1	7.7	69.2
E. 英語 科の改革	質問 13	継続中の英語科改革(高2エンパワーメント授業、授業改革、外部検定目標達成等)について成果はあったと思うか。		7.7	73.1	15.4	3.8	80.8
	質問 14	国際特別入試制度、及び国際特別入試による入学生の週1回の課外授業について、国際理解教育のために成果を上げていると思うか。		11.5	50.0	30.8	7.7	61.5
	区分総計	区分総計		9.6	61.5	23.1	5.8	71.2
F. 理系 2コース の導入	質問 15	理系2コースの導入により、中学入学生及び高校入学生の進路の選択肢を拡げ、学習の充実をはかることができているか。		19.2	30.8	38.5	11.5	50
	区分総計	区分総計		19.2	30.8	38.5	11.5	50

質問区分	質問	質問内容	組	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	思う・ やや思 う計
G. 自己 実現を促 す進路指 導	質問 1 6	各学年で行われる進路プログラムは、生徒の意識、意欲を高めるために役立っていると思うか。		32.0	60.0	4.0	4.0	92
	質問 1 7	3学期のセンター対策、私大、2次対策のプログラムは、大学入試直前のサポートとして成果を上げていると思うか。		12.0	36.0	48.0	4.0	48
	質問 1 8	大阪女学院短大・大学との連携は進んでいると思うか。		8.0	8.0	52.0	32.0	16
	区分総計	区分総計		17.3	34.7	34.7	13.3	52
H. 生徒 の生活全 般に対す る指導	質問 1 9	SNSの利用について、生徒に必要な指導ができたと思うか。		12.0	40.0	44.0	4.0	52
	質問 2 0	SNSの利用について、保護者に理解と協力が得られたと思うか。		8.0	40.0	52.0	0.0	48
	質問 2 1	服装、身だしなみの指導は適切だと思うか。		4.0	28.0	48.0	20.0	32
	質問 2 2	あいさつについての指導は適切だと思うか。		8.0	28.0	28.0	36.0	36
	質問 2 3	公共のマナーについての指導は適切だと思うか。		4.0	40.0	44.0	12.0	44
	区分総計	区分総計		7.2	35.2	43.2	14.4	42.4
I. 留学 の充実	質問 2 4	留学生の受け入れにより、充実した交流ができたと思うか。		36.0	36.0	16.0	12.0	72
	質問 2 5	本校から留学した生徒は、留学の成果を上げることができたと思うか。		32.0	56.0	8.0	4.0	88
	質問 2 6	留学を希望する本校生徒に対して、適切なサポートができていていると思うか。		40.0	40.0	20.0	0.0	80
	区分総計	区分総計		36.0	44.0	14.7	5.3	80
J. ICT 教育の推 進	質問 2 7	ICTを利用した授業等への取り組み、今後の計画は進んでいると思うか。		20.0	36.0	32.0	12.0	56
	区分総計	区分総計		20.0	36.0	32.0	12.0	56
K. 教職 員の人権 意識の向 上／支援 教育の充 実	質問 2 8	学年、学校の人権教育のプログラムは、時代の変化に対応し、充実していると思うか。		24.0	64.0	8.0	4.0	88
	質問 2 9	長期欠席、不登校傾向等の要支援生徒への支援は適切であったと思うか。		32.0	60.0	4.0	4.0	92
	質問 3 0	いじめ等の事象の発生を未然に防ぐため、意識的に取り組めたと思うか。		20.0	56.0	24.0	0.0	76
	質問 3 1	さまざまな課題について、教員間でコミュニケーションを取り合い、助け合って取り組むことができたと思うか。		12.0	64.0	16.0	8.0	76
	区分総計	区分総計		22.0	61.0	13.0	4.0	83
L. 生徒 の安定的 な人数確 保のため の取り組 み	質問 3 2	変化する時代の中で、社会の課題に対して大阪女学院の特色を活かした取り組みを提案、アピールできていると思うか。		16.0	56.0	24.0	4.0	72
	質問 3 3	本校の広報活動、募集対策は適切だと思うか。		36.0	48.0	12.0	4.0	84
	質問 3 4	募集・広報に積極的に関わることができたと思うか。		24.0	36.0	36.0	4.0	60
	区分総計	区分総計		25.3	46.7	24.0	4.0	72
M. 図書 館機能の 充実と教 員との連 携	質問 3 5	授業、進路指導において、図書館を有効に利用できたと思うか。		24.0	32.0	24.0	20.0	56
	区分総計	区分総計		24.0	32.0	24.0	20.0	56
N. 教員 の組織力	質問 3 6	解放・生活指導等教職員研修会、チーム0J、学院全体研修会、キリスト教学		20.0	28.0	40.0	12.0	48

質問区分	質問	質問内容	組	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・やや思う計
アップのためのプログラムの充実		校教育同盟主催の中堅者研修、カウンセリング研究会等は、学校運営、教職員の集団づくりに役立っていると思うか。						
N. 教員の組織力アップのためのプログラムの充実	区分総計	区分総計		20.0	28.0	40.0	12.0	48
O. 学校危機管理の強化	質問 3 7	教職員組織はキャンパスハラスメント事象の防止に積極的に取り組んでいると思うか。		16.0	16.0	36.0	32.0	32
	質問 3 8	キャンパスハラスメント委員会及び調査は、有効に機能していると思うか。		20.0	24.0	32.0	24.0	44
	質問 3 9	学校の地震をはじめとする防災への備えは進んでいると思うか。		12.0	64.0	20.0	4.0	76
	区分総計	区分総計		16.0	34.7	29.3	20.0	50.7
P. 教員の労務環境改善	質問 4 0	一週一日の研修を実施しているが、労務環境の改善は進んでいると思うか。		12.0	40.0	28.0	20.0	52
	区分総計	区分総計		12.0	40.0	28.0	20.0	52
Q. 施設・設備の保全。充実	質問 4 1	校舎、校庭、グラウンド等の施設・設備の保全、補修、整備について、必要に応じて計画、実施されていると思うか。		16.0	52.0	24.0	8.0	68
	区分総計	区分総計		16.0	52.0	24.0	8.0	68
総合集計	総合集計	総合集計		18.4	43.1	28.8	9.7	61.5